

IV. 教育目標の達成度と教育の効果

1. 単位認定について

(1) 両学科共通科目

1) 単位認定状況 (2010 年度開講科目)

授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位 認定の方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)					
				本試	再試等	計	A	B	C	P	S	D
現代文明論I	講義	103	その他	95.15	0.00	95.15	67.96	18.45	8.74	0.00	0.00	4.85
現代文明論II	講義	101	レポート	94.06	0.00	94.06	55.45	19.80	18.81	0.00	0.00	5.94
現代社会と思想	講義	53	レポート	86.79	0.00	86.79	24.53	32.08	30.19	0.00	0.00	13.21
文学と歴史	講義	86	その他	81.40	0.00	81.40	23.26	32.56	25.58	0.00	0.00	18.60
青年期の心理	講義	85	定期試験	78.82	0.00	78.82	58.82	10.59	9.41	0.00	0.00	21.18
経済と国際社会	講義	152	定期試験	71.71	1.32	73.03	20.39	28.95	23.03	0.00	0.66	26.97
環境と地球	講義	35	レポート	37.14	0.00	37.14	14.29	8.57	14.29	0.00	0.00	62.86
情報と生活	講義	59	その他	69.49	0.00	69.49	27.12	16.95	25.42	0.00	0.00	30.51
地域社会とボランティア	講義	37	定期試験	59.46	0.00	59.46	40.54	8.11	10.81	0.00	0.00	40.54
英語I	講義	96	定期試験	83.33	0.00	83.33	36.46	20.83	26.04	0.00	0.00	16.67
英語II	講義	93	定期試験	88.17	0.00	88.17	32.26	21.51	34.41	0.00	0.00	11.83
英語III	講義	45	定期試験	82.22	0.00	82.22	17.78	15.56	48.89	0.00	0.00	17.78
英語IV	講義	30	定期試験	86.67	3.33	90.00	6.67	16.67	66.67	0.00	0.00	10.00
フランス語I	講義	15	その他	80.00	0.00	80.00	26.67	33.33	20.00	0.00	0.00	20.00
フランス語II	講義	12	定期試験	75.00	0.00	75.00	33.33	33.33	8.33	0.00	0.00	25.00
韓国語I	講義	38	定期試験	81.58	0.00	81.58	44.74	7.89	28.95	0.00	0.00	18.42
韓国語II	講義	30	その他	73.33	0.00	73.33	43.33	16.67	13.33	0.00	0.00	26.67
中国語I	講義	25	その他	88.00	4.00	92.00	60.00	24.00	4.00	0.00	4.00	8.00
中国語II	講義	35	その他	85.71	0.00	85.71	71.43	14.29	0.00	0.00	0.00	14.29
情報リテラシーI	実習	109	その他	89.91	0.00	89.91	44.95	23.85	21.10	0.00	0.00	10.09
情報リテラシーII	実習	72	その他	87.50	0.00	87.50	30.56	34.72	22.22	0.00	0.00	12.50
ビジネス基礎	講義	25	定期試験	36.00	40.00	76.00	52.00	12.00	8.00	0.00	4.00	24.00
秘書実務	実習	36	定期試験	72.22	0.00	72.22	0.00	47.22	25.00	0.00	0.00	27.78
広報メディア論	講義	81	定期試験	92.59	0.00	92.59	37.04	45.68	9.88	0.00	0.00	7.41
地域資源開発I	講義	15	レポート	53.33	6.67	60.00	33.33	6.67	13.33	0.00	6.67	40.00
地域資源開発II	講義	6	レポート	50.00	0.00	50.00	33.33	0.00	16.67	0.00	0.00	50.00
地域資源開発III	講義	4	レポート	50.00	0.00	50.00	25.00	25.00	0.00	0.00	0.00	50.00
スポーツ理論及び実習I	実習	42	レポート	95.24	0.00	95.24	71.43	19.05	4.76	0.00	0.00	4.76
スポーツ理論及び実習II	実習	18	レポート	94.44	0.00	94.44	66.67	16.67	11.11	0.00	0.00	5.56
スポーツ理論及び実習III	実習	40	レポート	85.00	0.00	85.00	67.50	15.00	2.50	0.00	0.00	15.00
スポーツ理論及び実習IV	実習	27	レポート	74.07	0.00	74.07	7.41	22.22	44.44	0.00	0.00	25.93
進路対策I	講義	100	その他	90.00	0.00	90.00	43.00	27.00	20.00	0.00	0.00	10.00
進路対策II	講義	101	その他	92.08	0.00	92.08	51.49	29.70	10.89	0.00	0.00	7.92
進路対策III	講義	32	その他	93.75	0.00	93.75	37.50	50.00	6.25	0.00	0.00	6.25
企業実習	実習	13	その他	100.00	0.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
日本語コミュニケーションI	講義	3	その他	100.00	0.00	100.00	33.33	0.00	66.67	0.00	0.00	0.00
日本語コミュニケーションII	講義	6	レポート	66.67	0.00	66.67	16.67	33.33	16.67	0.00	0.00	33.33
海外短期留学	講義	0	その他	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
海外中期留学	講義	1	その他	0.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	0.00
海外長期留学	講義	0	その他	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
海外研修(航海)	講義	1	その他	0.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	100.00	0.00

<備考>

主な単位認定の方法:各学期末に実施する「定期試験」、同時期に実施する「レポート」、それ以外(前記以外に実施する臨時試験、実技テスト、課題提出等)の「その他」に区分した。

再試等:本学では再試制度がないため、「追試験」「本学以外の教育機関で修得した単位」を集計した。

最終の評価:本学の成績評価はA(80~100点)、B(70~79点)、C(60~69点)、P・S(合格)、D(不合格 59点以下)としている。

2) 単位認定の現状に関して

一部の科目、特に「環境と地球」や「地域社会とボランティア」等の総合教育科目、そして「地域資源開発」における不合格率の高さが目立っている。この現状から、原因は様々であろうが、授業に臨む一部学生の姿勢の甘さが垣間見られる。今後、各委員会で徹底的にこの原因を究明し、学生の授業態度の改善に取り組み、教育の質の向上を図ることが、全体の授業を活性化させ、正常な単位認定の数値となって現れてくると考えている。それこそが本学の目指す方向であることは言を俟たない。

(2) 情報処理学科専門科目

1) 単位認定状況 (2010 年度開講科目)

授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位 認定の方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)					
				本試	再試等	計	A	B	C	P	S	D
情報基礎	講義	36	定期試験	86.11	0.00	86.11	30.56	33.33	22.22	0.00	0.00	13.89
情報総合演習I	演習	35	その他	91.43	0.00	91.43	51.43	20.00	20.00	0.00	0.00	8.57
情報総合演習II	演習	42	その他	90.48	0.00	90.48	54.76	16.67	19.05	0.00	0.00	9.52
情報総合演習III	演習	34	その他	82.35	0.00	82.35	38.24	26.47	17.65	0.00	0.00	17.65
メディアリテラシー	講義	12	レポート	75.00	0.00	75.00	50.00	16.67	8.33	0.00	0.00	25.00
インターネット基礎	講義	50	その他	92.00	0.00	92.00	50.00	20.00	22.00	0.00	0.00	8.00
プログラミング基礎	講義	26	その他	69.23	0.00	69.23	26.92	26.92	15.38	0.00	0.00	30.77
ビジネス情報	講義	41	定期試験	95.12	0.00	95.12	24.39	58.54	12.20	0.00	0.00	4.88
情報処理I	講義	26	定期試験	84.62	0.00	84.62	42.31	23.08	19.23	0.00	0.00	15.38
情報処理II	講義	13	定期試験	76.92	0.00	76.92	7.69	46.15	23.08	0.00	0.00	23.08
アルゴリズム	講義	8	定期試験	62.50	0.00	62.50	12.50	37.50	12.50	0.00	0.00	37.50
プログラミングI	実習	8	レポート	100.00	0.00	100.00	37.50	37.50	25.00	0.00	0.00	0.00
プログラミングII	実習	4	レポート	75.00	0.00	75.00	25.00	25.00	25.00	0.00	0.00	25.00
コンピュータネットワーク	講義	30	その他	76.67	0.00	76.67	66.67	6.67	3.33	0.00	0.00	23.33
コンピュータシステム	講義	14	定期試験	92.86	0.00	92.86	35.71	42.86	14.29	0.00	0.00	7.14
インターネット実習I	実習	21	その他	95.24	0.00	95.24	80.95	0.00	14.29	0.00	0.00	4.76
インターネット実習II	実習	11	その他	81.82	0.00	81.82	72.73	0.00	9.09	0.00	0.00	18.18
データベース	講義	12	その他	75.00	0.00	75.00	25.00	25.00	25.00	0.00	0.00	25.00
2次元CG制作	実習	12	その他	66.67	0.00	66.67	58.33	8.33	0.00	0.00	0.00	33.33
3次元CG制作I	実習	11	その他	63.64	0.00	63.64	63.64	0.00	0.00	0.00	0.00	36.36
デジタルデッサン	講義	36	レポート	86.11	0.00	86.11	16.67	61.11	8.33	0.00	0.00	13.89
アニメーション	実習	12	定期試験	83.33	0.00	83.33	25.00	33.33	25.00	0.00	0.00	16.67
カラーコーディネーション	講義	49	その他	91.84	2.04	93.88	24.49	28.57	38.78	0.00	2.04	6.12
ゲームデザイン	講義	12	レポート	75.00	0.00	75.00	8.33	50.00	16.67	0.00	0.00	25.00
コンピュータ応用リテラシー	講義	4	レポート	75.00	0.00	75.00	75.00	0.00	0.00	0.00	0.00	25.00
CAD	講義	21	その他	80.95	0.00	80.95	28.57	23.81	28.57	0.00	0.00	19.05
CAD実習	実習	4	レポート	75.00	0.00	75.00	50.00	0.00	25.00	0.00	0.00	25.00
経営基礎論	講義	16	定期試験	81.25	0.00	81.25	12.50	37.50	31.25	0.00	0.00	18.75
マーケティング	講義	18	定期試験	88.89	0.00	88.89	22.22	22.22	44.44	0.00	0.00	11.11
簿記原理I	講義	24	定期試験	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
簿記原理II	講義	26	定期試験	76.92	11.54	88.46	34.62	19.23	26.92	0.00	7.69	11.54
簿記演習I	演習	22	定期試験	59.09	0.00	59.09	45.45	9.09	4.55	0.00	0.00	40.91
簿記演習II	演習	22	定期試験	77.27	4.55	81.82	40.91	9.09	31.82	0.00	0.00	18.18
オフィス事務	講義	20	その他	60.00	0.00	60.00	45.00	10.00	5.00	0.00	0.00	40.00
プレゼンテーション	講義	3	その他	100.00	0.00	100.00	66.67	33.33	0.00	0.00	0.00	0.00
インターネットビジネス	講義	16	レポート	62.50	0.00	62.50	37.50	0.00	25.00	0.00	0.00	37.50
編集基礎	講義	10	その他	50.00	0.00	50.00	20.00	20.00	10.00	0.00	0.00	50.00
医療事務I	講義	27	定期試験	77.78	0.00	77.78	22.22	11.11	44.44	0.00	0.00	22.22
医療事務II	講義	25	定期試験	68.00	4.00	72.00	24.00	24.00	24.00	0.00	0.00	28.00
データ活用	講義	24	その他	79.17	0.00	79.17	25.00	29.17	25.00	0.00	0.00	20.83
IT教育法	講義	10	レポート	90.00	0.00	90.00	80.00	0.00	10.00	0.00	0.00	10.00
総合ゼミナールI	演習	35	その他	100.00	0.00	100.00	74.29	20.00	5.71	0.00	0.00	0.00
総合ゼミナールII	演習	36	その他	94.44	0.00	94.44	72.22	19.44	2.78	0.00	0.00	5.56
総合ゼミナールIII	演習	39	その他	100.00	0.00	100.00	74.36	20.51	5.13	0.00	0.00	0.00
総合ゼミナールIV	演習	34	その他	100.00	0.00	100.00	73.53	23.53	2.94	0.00	0.00	0.00
専門ゼミナールI	演習	37	その他	100.00	0.00	100.00	45.95	32.43	21.62	0.00	0.00	0.00
専門ゼミナールII	演習	38	その他	92.11	0.00	92.11	50.00	23.68	18.42	0.00	0.00	7.89
専門ゼミナールIII	演習	35	その他	68.57	0.00	68.57	25.71	14.29	28.57	0.00	0.00	31.43
専門ゼミナールIV	演習	23	その他	69.57	0.00	69.57	21.74	21.74	26.09	0.00	0.00	30.43

2) 単位認定の現状に関して

各授業科目の内容と授業評価の方法はシラバスに掲載され、開講年度ごとに学生に配布されている。単位認定の方法については、最初の授業で詳細に評価の方法が説明される。単位の認定状況は科目により成績評価の割合が異なる。コンピュータ実習系の科目はスキル格差、情報処理系の科目は適性格差等の問題から成績が2極化する傾向が見受けられるものの、各科目とも出席状況、受講態度、レポートなども含めて総合的に評価しており、学生からの異議もないことから、適正に行われていると判断している。

(3) 国際文化学科専門科目

1) 単位認定状況 (2010 年度開講科目)

授業科目名	授業形態	履修人員	主な単位 認定の方法	単位取得状況 (%)			最終の評価 (%)					
				本試	再試等	計	A	B	C	P	S	D
国際文化論	講義	38	レポート	92.11	0.00	92.11	13.16	21.05	57.89	0.00	0.00	7.89
異文化交流論	講義	41	その他	53.66	0.00	53.66	9.76	26.83	17.07	0.00	0.00	46.34
比較文化論	講義	34	その他	79.41	2.94	82.35	8.82	20.59	50.00	0.00	2.94	17.65
ヨーロッパ文化圏地域研究	講義	21	レポート	90.48	0.00	90.48	14.29	23.81	52.38	0.00	0.00	9.52
アメリカ文化圏地域研究	講義	50	その他	96.00	0.00	96.00	14.00	36.00	46.00	0.00	0.00	4.00
ハワイ文化圏地域研究	講義	51	レポート	96.08	0.00	96.08	5.88	45.10	45.10	0.00	0.00	3.92
韓国文化圏地域研究	講義	38	その他	76.32	0.00	76.32	47.37	21.05	7.89	0.00	0.00	23.68
中国文化圏地域研究	講義	48	その他	89.58	0.00	89.58	68.75	14.58	6.25	0.00	0.00	10.42
視光学概論I	講義	23	定期試験	91.30	0.00	91.30	47.83	34.78	8.70	0.00	0.00	8.70
視光学概論II	講義	11	レポート	90.91	0.00	90.91	81.82	0.00	9.09	0.00	0.00	9.09
旅行業法規	講義	37	定期試験	75.68	0.00	75.68	43.24	18.92	13.51	0.00	0.00	24.32
ツアーリズム演習	演習	18	その他	94.44	0.00	94.44	83.33	11.11	0.00	0.00	0.00	5.56
ホテルビジネス	講義	46	定期試験	89.13	0.00	89.13	30.43	43.48	15.22	0.00	0.00	10.87
ツアーコンダクター	講義	48	定期試験	89.58	0.00	89.58	52.08	27.08	10.42	0.00	0.00	10.42
エアラインビジネス	講義	37	定期試験	89.19	0.00	89.19	51.35	29.73	8.11	0.00	0.00	10.81
国内観光地理	講義	37	定期試験	78.38	0.00	78.38	51.35	13.51	13.51	0.00	0.00	21.62
海外観光地理	講義	36	定期試験	77.78	0.00	77.78	47.22	19.44	11.11	0.00	0.00	22.22
エコツアーリズム論	講義	14	その他	57.14	0.00	57.14	42.86	0.00	14.29	0.00	0.00	42.86
観光メディア論	講義	55	定期試験	92.73	1.82	94.55	23.64	49.09	20.00	0.00	1.82	5.45
観光マーケティング	講義	39	定期試験	69.23	0.00	69.23	48.72	12.82	7.69	0.00	0.00	30.77
アジア観光研究	講義	19	その他	94.74	0.00	94.74	52.63	42.11	0.00	0.00	0.00	5.26
観光英語I	講義	11	その他	36.36	0.00	36.36	36.36	0.00	0.00	0.00	0.00	63.64
観光英語II	講義	8	その他	62.50	0.00	62.50	50.00	12.50	0.00	0.00	0.00	37.50
観光韓国語I	講義	17	その他	64.71	5.88	70.59	23.53	5.88	35.29	0.00	5.88	29.41
観光韓国語II	講義	4	その他	50.00	25.00	75.00	50.00	0.00	0.00	0.00	25.00	25.00
観光中国語I	講義	8	その他	62.50	0.00	62.50	62.50	0.00	0.00	0.00	0.00	37.50
観光中国語II	講義	9	その他	66.67	0.00	66.67	22.22	33.33	11.11	0.00	0.00	33.33
英語コミュニケーションI	講義	27	その他	62.96	0.00	62.96	29.63	29.63	3.70	0.00	0.00	37.04
英語コミュニケーションII	講義	27	その他	62.96	0.00	62.96	44.44	14.81	3.70	0.00	0.00	37.04
リーディング・スキルI	講義	21	その他	71.43	0.00	71.43	4.76	28.57	38.10	0.00	0.00	28.57
リーディング・スキルII	講義	4	その他	100.00	0.00	100.00	50.00	25.00	25.00	0.00	0.00	0.00
英検I	講義	39	定期試験	89.74	2.56	92.31	28.21	23.08	38.46	0.00	2.56	7.69
英検II	講義	37	定期試験	72.97	2.70	75.68	27.03	18.92	27.03	0.00	2.70	24.32
英検III	講義	11	定期試験	72.73	0.00	72.73	54.55	18.18	0.00	0.00	0.00	27.27
英検IV	講義	5	その他	60.00	0.00	60.00	40.00	0.00	20.00	0.00	0.00	40.00
TOEIC I	講義	13	その他	100.00	0.00	100.00	84.62	15.38	0.00	0.00	0.00	0.00
TOEIC II	講義	18	その他	83.33	0.00	83.33	27.78	16.67	38.89	0.00	0.00	16.67
ビジネス英語I	講義	2	その他	100.00	0.00	100.00	0.00	50.00	50.00	0.00	0.00	0.00
ビジネス英語II	講義	2	定期試験	50.00	0.00	50.00	0.00	0.00	50.00	0.00	0.00	50.00
韓国語コミュニケーションI	講義	23	その他	82.61	0.00	82.61	69.57	8.70	4.35	0.00	0.00	17.39
韓国語コミュニケーションII	講義	21	その他	76.19	0.00	76.19	57.14	19.05	0.00	0.00	0.00	23.81
韓国語コミュニケーションIII	講義	9	その他	77.78	0.00	77.78	44.44	0.00	33.33	0.00	0.00	22.22
韓国語コミュニケーションIV	講義	15	その他	40.00	0.00	40.00	26.67	0.00	13.33	0.00	0.00	60.00
中国語コミュニケーションI	講義	24	その他	87.50	0.00	87.50	70.83	16.67	0.00	0.00	0.00	12.50
中国語コミュニケーションII	講義	21	その他	85.71	0.00	85.71	66.67	19.05	0.00	0.00	0.00	14.29
中国語コミュニケーションIII	講義	6	その他	83.33	0.00	83.33	50.00	16.67	16.67	0.00	0.00	16.67
中国語コミュニケーションIV	講義	8	その他	75.00	0.00	75.00	50.00	25.00	0.00	0.00	0.00	25.00
ハワイ短期留学	講義	13	その他	100.00	0.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
韓国短期留学	講義	7	レポート	100.00	0.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
中国短期留学	講義	15	その他	100.00	0.00	100.00	100.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
スポーツ・レジャー論	講義	11	定期試験	45.45	0.00	45.45	36.36	9.09	0.00	0.00	0.00	54.55
スポーツ・レジャーマネジメント	講義	25	定期試験	56.00	0.00	56.00	20.00	12.00	24.00	0.00	0.00	44.00
生涯スポーツ	講義	31	定期試験	87.10	0.00	87.10	48.39	22.58	16.13	0.00	0.00	12.90
野外活動理論及び実習I	実習	17	その他	64.71	0.00	64.71	17.65	35.29	11.76	0.00	0.00	35.29
野外活動理論及び実習II	実習	5	その他	100.00	0.00	100.00	20.00	40.00	40.00	0.00	0.00	0.00
スポーツ科学論	講義	11	その他	72.73	0.00	72.73	54.55	18.18	0.00	0.00	0.00	27.27
スポーツ・ヘルス	講義	14	レポート	50.00	0.00	50.00	28.57	14.29	7.14	0.00	0.00	50.00
救急処置法	講義	28	その他	42.86	0.00	42.86	0.00	21.43	21.43	0.00	0.00	57.14
地域サービス論	講義	4	定期試験	50.00	0.00	50.00	50.00	0.00	0.00	0.00	0.00	50.00
まちづくりNPO論	講義	9	その他	77.78	0.00	77.78	44.44	0.00	33.33	0.00	0.00	22.22
まちづくりNPO演習	演習	8	定期試験	25.00	0.00	25.00	25.00	0.00	0.00	0.00	0.00	75.00
地域福祉	講義	6	その他	83.33	0.00	83.33	33.33	16.67	33.33	0.00	0.00	16.67
総合ゼミナールI	演習	66	その他	98.48	0.00	98.48	68.18	28.79	1.52	0.00	0.00	1.52
総合ゼミナールII	演習	50	その他	96.00	0.00	96.00	84.00	10.00	2.00	0.00	0.00	4.00
総合ゼミナールIII	演習	62	その他	96.77	0.00	96.77	64.52	30.65	1.61	0.00	0.00	3.23
総合ゼミナールIV	演習	74	その他	98.65	0.00	98.65	63.51	25.68	9.46	0.00	0.00	1.35
専門ゼミナールI	演習	69	その他	92.75	0.00	92.75	65.22	21.74	5.80	0.00	0.00	7.25
専門ゼミナールII	演習	68	その他	86.76	0.00	86.76	73.53	7.35	5.88	0.00	0.00	13.24

2) 単位認定の現状に関して

各授業科目の内容と授業評価の方法はシラバスに掲載され、入学時に学生に配布されている。単位認定の方法については、各学期の最初に設定されているガイダンス及び、最初の授業で詳細に説明される。成績評価は、各科目とも、出席状況、受講態度、試験やレポート、さらに日常の課題などによって総合的に評価されており、現状では大きな問題は指摘されておらず、評価は適正に行われていると判断される。

る。今年度は、教育の質の向上に向けて、授業改善に取り組み、遅刻や授業態度の悪い学生への指導を強化し、成績評価も厳正化したことから、不合格率が以前よりも上がった点が特記される。しかし、将来のことを考えた場合、教育の質の担保は、短期大学の生き残りに不可欠な要素である。今後も、授業改善に取り組むことで、学生一人ひとりが真剣に授業に取り組む姿勢を引き出していきたい。

備考) 単位認定表の見方 (両学科共通科目・学科専門科目)

- 主な単位認定：
各科目の評価方法として主なものを記載している。評価方法や採点比重について、より詳しくは2010年度シラバス(講義要項)を参照のこと。
「定期試験」…各学期末に実施する筆記試験(定期試験)を評価の主軸に置く科目
「レポート」…各学期末に実施するレポート試験を評価の主軸に置く科目
「その他」…上記以外(定期試験期間外に実施される臨時試験、実技テスト、課題提出等)
- 単位取得状況：
「本試」…通常定められた評価方法によって「合格」と認定された割合
「再試等」…「本試」以外の方法(※)によって「合格」と認定された割合。
※「追試験による合格」「本学以外の教育機関で修得した単位の認定」「修得している資格による単位の認定」等。
「計」…「本試」と「再試等」の合計(履修人数のうち、最終的に単位取得できた割合)

最終の評価：

成績表に示される各科目の評価。本学では、A(80~100点)、B(70~79点)、C(60~69点)、P・S(他教育機関での取得単位や資格取得による認定等)までを合格として単位を認め、不合格をD(59点以下)としている。

2. 授業に対する学生の満足度

(1) 授業評価アンケート

春学期、秋学期2回実施している学生による授業評価アンケートは、今年で15年を迎え、全教員(含非常勤)が実施している。今年度も、学生の意見をより反映できるように、アンケートの質問項目の見直しを行い、学生の授業への「満足度」がより明確に図れるような質問項目とした。この授業評価アンケートを、速やかに各教員にフィードバックすることで、授業改善を促進させ、今後ますます多様化することが予想される学生に対して、効果的な授業を行うようお願いしている。なお、科目ごとの評価は、直接担当教員に配布し改善資料の一つとして利用している。次ページ以降に、2010年度に開講した科目全体の授業評価結果を示す。

2010年度春学期 授業アンケート集計結果表(総合ゼミナール科目)

N= 106

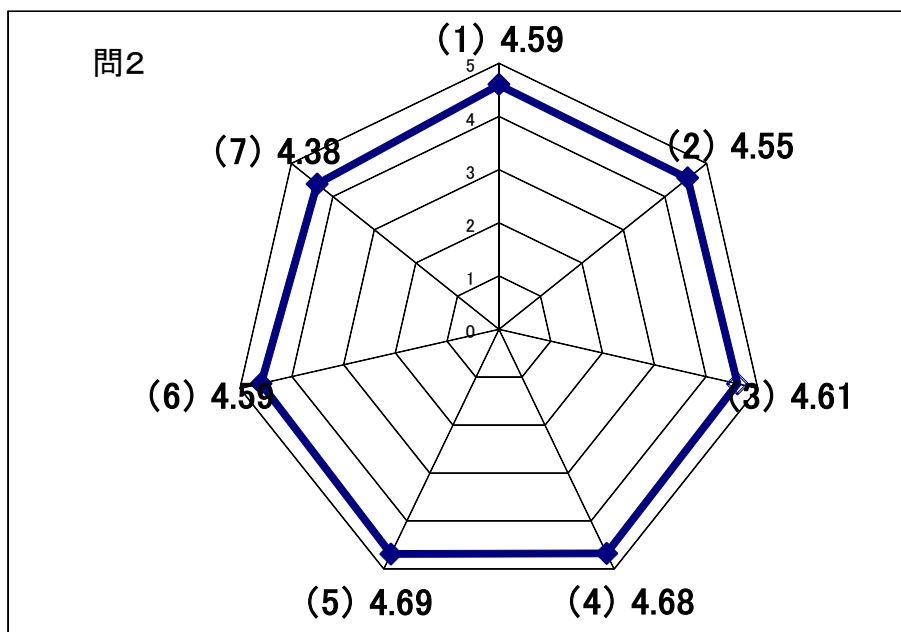
問1 授業への満足度 (5択)

	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) あなたの授業への満足度はどの程度ですか？	71 (67%)	23 (22%)	10 (9%)	0 (0%)	0 (0%)

問2 授業についての質問項目 (5択)

	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) 教員とのコミュニケーションは、うまく取れましたか？	73 (69%)	19 (18%)	10 (9%)	1 (1%)	0 (0%)
(2) ゼミ生同士のコミュニケーションは、うまく取れましたか？	66 (62%)	22 (21%)	10 (9%)	1 (1%)	0 (0%)
(3) 履修指導や学修指導は、適切に行われましたか？	72 (68%)	20 (19%)	10 (9%)	0 (0%)	0 (0%)
(4) 進路指導は、適切に行われましたか？	79 (75%)	13 (12%)	10 (9%)	0 (0%)	0 (0%)
(5) 教員は、学生に授業への積極的な参加を促しましたか？	79 (75%)	16 (15%)	8 (8%)	0 (0%)	0 (0%)
(6) この授業は、あなたが学園生活を送るうえで役に立ちましたか？	69 (65%)	25 (24%)	6 (6%)	0 (0%)	1 (1%)

	毎回	殆ど	2/3	半分	休みがち
(7) あなたは、どの程度授業に出席しましたか？	58 (55%)	31 (29%)	11 (10%)	1 (1%)	2 (2%)



2010年度春学期 授業アンケート集計結果表(講義科目)

N= 1272

問1 授業への満足度 (5択)

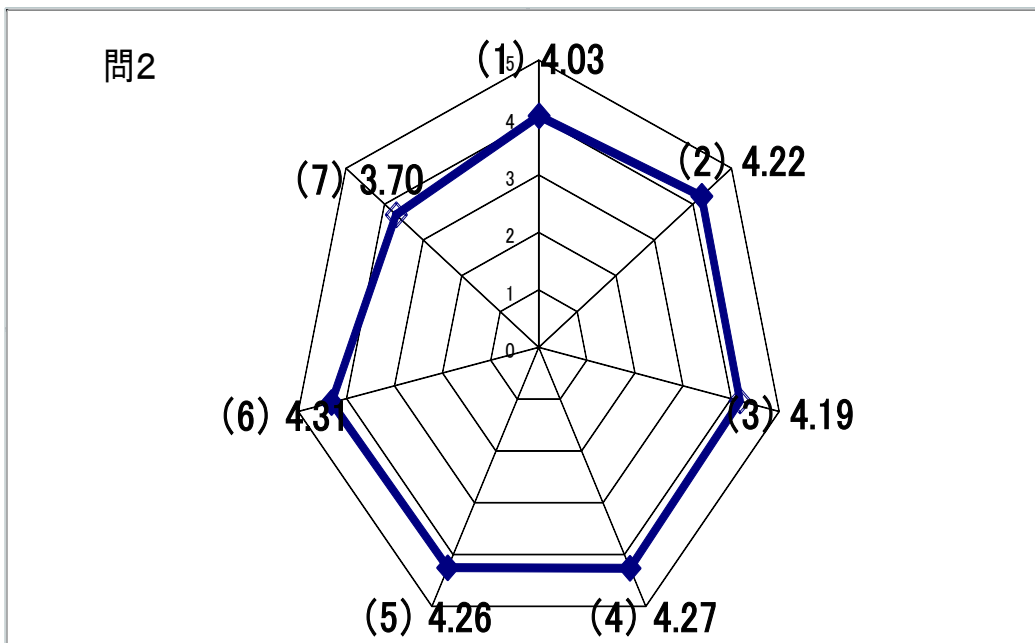
	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) あなたの授業への満足度はどの程度ですか？	511 (40%)	447 (35%)	243 (19%)	29 (2%)	16 (1%)

問2 授業についての質問項目 (5択)

	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) 授業内容は、理解できましたか？	479 (38%)	420 (33%)	256 (20%)	65 (5%)	19 (1%)
(2) 授業のテーマや目的は、明確でしたか？	590 (46%)	379 (30%)	217 (17%)	34 (3%)	12 (1%)
(3) 教員は、授業内容が分かりやすくなるように工夫していましたか？	579 (46%)	362 (28%)	235 (18%)	36 (3%)	14 (1%)
(4) 教員は、学生に授業への積極的な参加を促しましたか？	604 (47%)	362 (28%)	217 (17%)	17 (1%)	10 (1%)
(5) 教員は、授業を妨げる行為に対して注意しましたか？	602 (47%)	356 (28%)	225 (18%)	22 (2%)	7 (1%)

	毎回	殆ど	2/3	半分	休みがち
(6) あなたは、授業にどの程度出席しましたか？	580 (46%)	483 (38%)	137 (11%)	19 (1%)	8 (1%)

	毎回	殆ど	時々	試験前	しない
(7) あなたは、授業への準備をしましたか？	436 (34%)	356 (28%)	202 (16%)	85 (7%)	143 (11%)



2010年度春学期 授業アンケート集計結果表(実習・実技科目)

N= 226

問1 授業への満足度 (5 択)

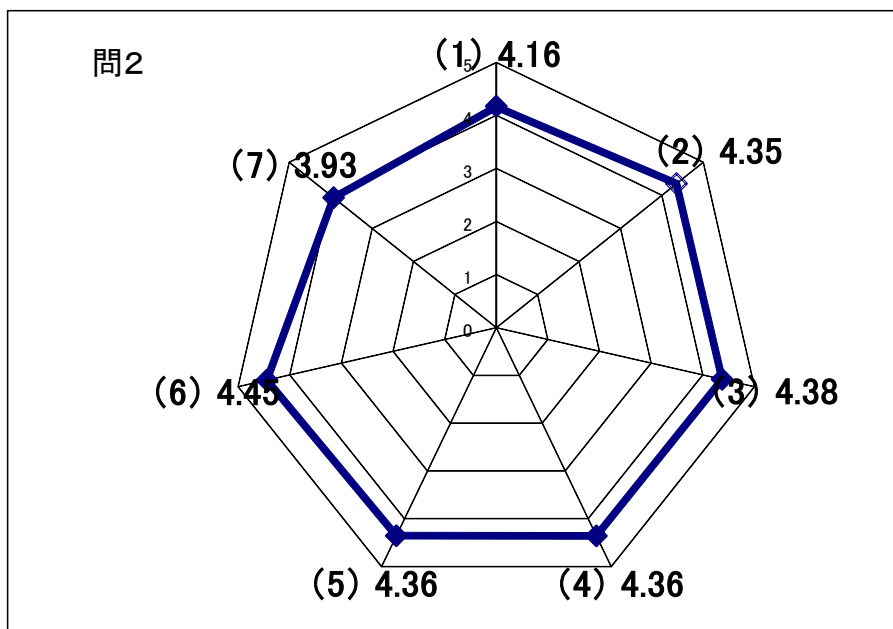
	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) あなたの授業への満足度はどの程度ですか？	97 (43%)	79 (35%)	37 (16%)	5 (2%)	2 (1%)

問2 授業についての質問項目 (5 択)

	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) 授業内容は、理解できましたか？	97 (43%)	78 (35%)	37 (16%)	6 (3%)	4 (2%)
(2) 授業のテーマや目的は、明確でしたか？	116 (51%)	70 (31%)	33 (15%)	1 (0%)	1 (0%)
(3) 教員の指導は、実技・実習にあたり適切に行われましたか？	125 (55%)	57 (25%)	27 (12%)	4 (2%)	3 (1%)
(4) 教員は、学生に授業への積極的な参加を促しましたか？	121 (54%)	59 (26%)	35 (15%)	1 (0%)	2 (1%)
(5) 教員は、授業を妨げる行為に対して注意しましたか？	123 (54%)	53 (23%)	33 (15%)	1 (0%)	4 (2%)

	毎回	殆ど	2/3	半分	休みがち
(6) あなたは、授業にどの程度出席しましたか？	119 (53%)	83 (37%)	16 (7%)	1 (0%)	1 (0%)

	毎回	殆ど	時々	試験前	しない
(7) あなたは、授業への準備をしましたか？	103 (46%)	54 (24%)	23 (10%)	7 (3%)	27 (12%)



2010年度秋学期 授業アンケート集計結果表(総合ゼミナール科目)

N= 128

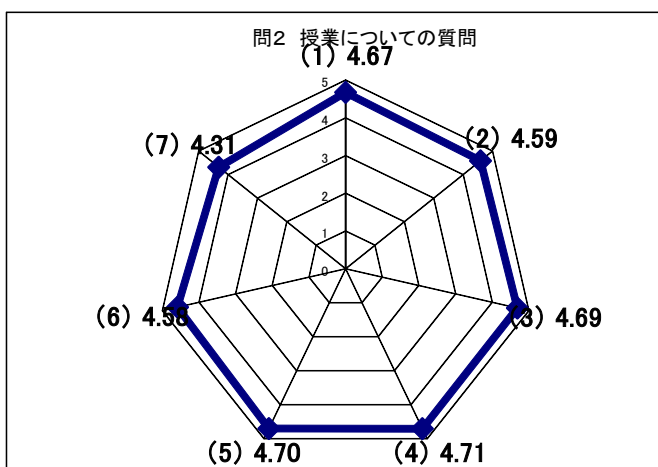
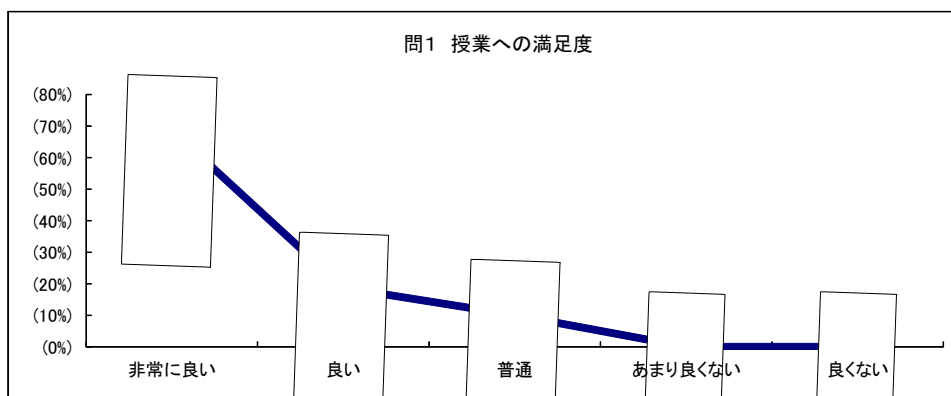
問1 授業への満足度 (5択)

	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) あなたの授業への満足度はどの程度ですか？	88 (69%)	24 (19%)	13 (10%)	0 (0%)	0 (0%)

問2 授業についての質問項目 (5択)

	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) 教員とのコミュニケーションは、うまく取れましたか？	97 (76%)	17 (13%)	12 (9%)	0 (0%)	0 (0%)
(2) ゼミ生同士のコミュニケーションは、うまく取れましたか？	90 (70%)	24 (19%)	9 (7%)	2 (2%)	1 (1%)
(3) 履修指導や学修指導は、適切に行われましたか？	96 (75%)	17 (13%)	11 (9%)	0 (0%)	0 (0%)
(4) 進路指導は、適切に行われましたか？	99 (77%)	17 (13%)	10 (8%)	0 (0%)	0 (0%)
(5) 教員は、学生に授業への積極的な参加を促しましたか？	97 (76%)	19 (15%)	9 (7%)	0 (0%)	0 (0%)
(6) この授業は、あなたが学園生活を送るうえで役に立ちましたか？	89 (70%)	20 (16%)	16 (13%)	0 (0%)	0 (0%)

	毎回	殆ど	2/3	半分	休みがち
(7) あなたは、どの程度授業に出席しましたか？	61 (48%)	53 (41%)	8 (6%)	2 (2%)	3 (2%)



2010年度秋学期 授業アンケート集計結果表(講義科目)

N= 937

問1 授業への満足度 (5択)

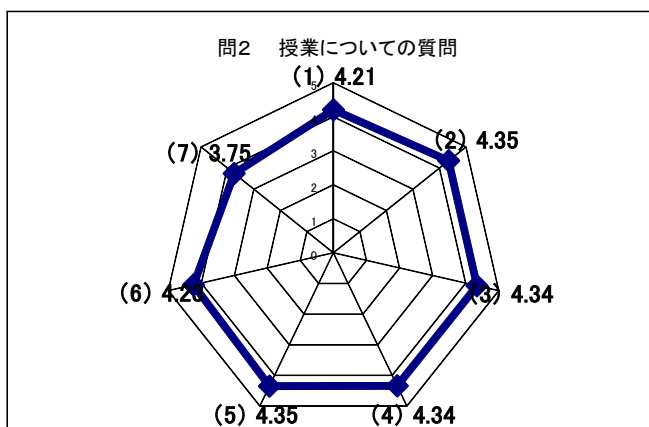
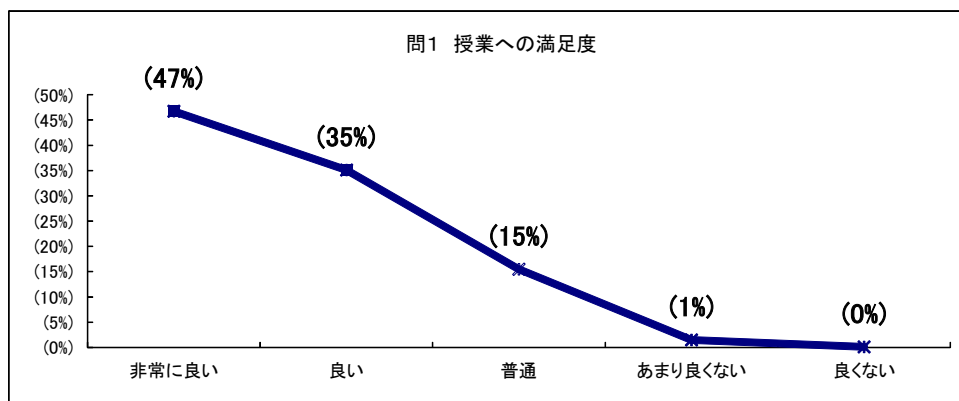
	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) あなたの授業への満足度はどの程度ですか？	438 (47%)	329 (35%)	145 (15%)	14 (1%)	1 (0%)

問2 授業についての質問項目 (5択)

	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) 授業内容は、理解できましたか？	411 (44%)	336 (36%)	152 (16%)	25 (3%)	5 (1%)
(2) 授業のテーマや目的は、明確でしたか？	492 (53%)	275 (29%)	153 (16%)	3 (0%)	3 (0%)
(3) 教員は、授業内容が分かりやすくなるように工夫していましたか？	496 (53%)	274 (29%)	148 (16%)	10 (1%)	3 (0%)
(4) 教員は、学生に授業への積極的な参加を促しましたか？	492 (53%)	273 (29%)	148 (16%)	13 (1%)	1 (0%)
(5) 教員は、授業を妨げる行為に対して注意しましたか？	497 (53%)	267 (28%)	151 (16%)	8 (1%)	2 (0%)

	毎回	殆ど	2/3	半分	休みがち
(6) あなたは、授業にどの程度出席しましたか？	411 (44%)	362 (39%)	134 (14%)	20 (2%)	7 (1%)

	毎回	殆ど	時々	試験前	しない
(7) あなたは、授業への準備をしましたか？	347 (37%)	243 (26%)	193 (21%)	50 (5%)	97 (10%)



2010年度秋学期 授業アンケート集計結果表(実習・実技科目)

N= 130

問1 授業への満足度 (5 択)

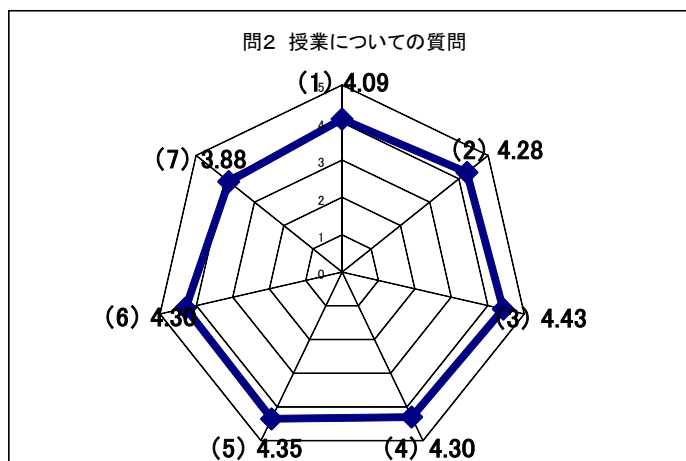
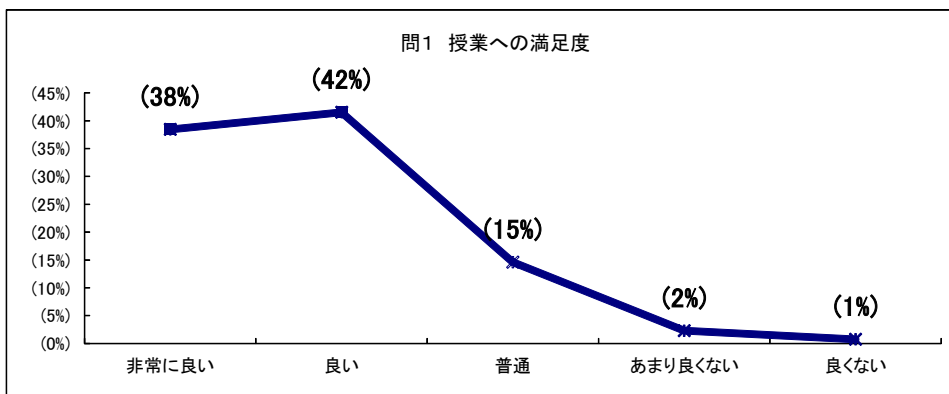
	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) あなたの授業への満足度はどの程度ですか？	50 (38%)	54 (42%)	19 (15%)	3 (2%)	1 (1%)

問2 授業についての質問項目 (5 択)

	非常に良い	良い	普通	あまり良くない	良くない
(1) 授業内容は、理解できましたか？	49 (38%)	51 (39%)	25 (19%)	3 (2%)	2 (2%)
(2) 授業のテーマや目的は、明確でしたか？	63 (48%)	40 (31%)	21 (16%)	2 (2%)	1 (1%)
(3) 教員の指導は、実技・実習にあたり適切に行われましたか？	70 (54%)	39 (30%)	14 (11%)	0 (0%)	1 (1%)
(4) 教員は、学生に授業への積極的な参加を促しましたか？	65 (50%)	32 (25%)	28 (22%)	0 (0%)	0 (0%)
(5) 教員は、授業を妨げる行為に対して注意しましたか？	67 (52%)	40 (31%)	20 (15%)	1 (1%)	0 (0%)

	毎回	殆ど	2/3	半分	休みがち
(6) あなたは、授業にどの程度出席しましたか？	59 (45%)	47 (36%)	16 (12%)	0 (0%)	2 (2%)

	毎回	殆ど	時々	試験前	しない
(7) あなたは、授業への準備をしましたか？	55 (42%)	35 (27%)	17 (13%)	7 (5%)	13 (10%)



(2) リアルタイム授業評価システム

1) 概要

授業評価とは、受講した授業の内容や教授法に対して、定められた形式に従って学生が評価するものである。教員は、その結果をもとに授業の改善を試みる。1991年に改定された大学設置基準の中で、自ら教育研究活動をチェックする「自己評価」が求められたのを受けて、東海大学でも Minute Paper と呼ばれるマークシート式の授業評価を一部の授業で毎時間実施してきた。本学では、Minute Paper を発展させた World Wide Web を利用した授業評価システムを開発し 1999 年より継続運用している。また、2001 年ごろより携帯電話にも対応し、コンピュータを利用できない環境下でも携帯電話の Web ブラウジング機能を用いて授業評価システムが利用できるようになり、その実施の幅が広がった。

評価項目は学生自身の授業態度などに関する評価と教員の教授法などに関する評価の 15 項目で、内 1 項目が記述式 (任意文字数入力可能)、残り 14 項目は三段階あるいは十段階評価である。評価項目は授業者が授業別に自由に内容を設定できる。評価項目の初期値は次のとおりである。

問	項目	形式
1	今回のコンピュータ実習におけるPointと疑問な点について書きなさい	記述式
2	今日の授業におけるあなたの授業態度の自己評価	10段階
3	今日のコンピュータ実習におけるあなたの理解の程度	10段階
4	話し方は上手か	3段階
5	情熱はあるか	3段階
6	学生との関係はよいか	3段階
7	実習題材(テーマ)の質はよいか	3段階
8	実習の量は適当か	3段階
9	実習内容の説明はわかりやすいか	3段階
10	今日の実習は将来役にたつと思うか	3段階
11	今日の実習内容に刺激されたか、興味が持てたか	3段階
12	上のTVや書画カメラの使い方はよいか	3段階
13	実習時間は十分だったか?	3段階
14	今日の実習に対する総合評価	10段階
15	今日の実習におけるあなたの「やるき」を評価してみてください	10段階

2) 実施

2010 年度におけるリアルタイム授業評価の実施結果(科目、評価数)は次のとおりである。

科目	開講時期	評価数	主担当教員
情報リテラシーI(国際文化学科)	2010 1	626	矢原充敏
総合ゼミナール(宮川)	2010 1	16	宮川幹平
情報基礎	2010 1	306	矢原充敏
情報総合演習 I(矢原クラス)	2010 1	176	矢原充敏
地域資源開発	2010 1	11	宮川幹平
専門ゼミナール1(宮川)	2010 1	120	宮川幹平
情報処理1	2010 1	230	宮川幹平
情報総合演習1(宮川)	2010 1	106	宮川幹平
コンピュータシステム	2010 1	164	宮川幹平
国際文化論	2010 1	133	真下仁
現代文明論(八尋)	2010 1	87	八尋剛規
プレゼンテーション	2010 1	29	末松泰子
現代社会と思想	2010 1	25	真下仁
インターネット基礎	2010 1	592	八尋剛規
情報リテラシーI(情報処理科)	2010 1	330	矢原充敏

情報総合演習 I(末松クラス)	2010	1	6	末松泰子
情報処理 II	2010	2	117	宮川幹平
情報総合演習 II(矢原クラス)	2010	2	230	矢原充敏
専門ゼミナール 2(宮川)	2010	2	75	宮川幹平
総合情報演習 II(八尋)	2010	2	87	八尋剛規
青年期の心理	2010	2	47	中島良
進路対策 II(編入:宮川)	2010	2	2	宮川幹平
プログラミング基礎	2010	2	216	矢原充敏
情報リテラシーII(1 時間目)	2010	2	282	矢原充敏
情報リテラシーII(2 時間目)	2010	2	274	矢原充敏
環境と地球 (4セメ)	2010	2	12	伊津信之介
アルゴリズム	2010	2	53	宮川幹平
情報総合演習 II(宮川)	2010	2	81	宮川幹平
コンピュータネットワーク	2010	2	321	八尋剛規
インターネット実習 I	2010	2	254	八尋剛規
現代文明論2	2010	2	481	伊津信之介
情報と生活	2010	3	269	八尋剛規
情報総合演習 III(矢原クラス)	2010	3	228	矢原充敏
文学と歴史	2010	3	477	神山高行
インターネット実習II	2010	3	109	八尋剛規
専門ゼミナール III(末松ゼミ)	2010	3	45	末松泰子
情報総合演習 III(末松クラス)	2010	3	68	末松泰子
プログラミング1	2010	3	91	宮川幹平
比較文化論	2010	4	135	神山高行
文学と歴史	2010	4	130	神山高行
コンピュータ応用リテラシー	2010	4	4	八尋剛規
環境と地球	2010	4	5	伊津信之介
プログラミング II	2010	4	46	宮川幹平
IT 教育法	2010	4	56	八尋剛規
情報と生活	2010	4	188	八尋剛規

3) 評価結果の公表

本システムにおける授業評価結果はそれぞれの教員が自身の授業へフィードバックを行うとともに、外部へも公開している。評価結果は次の URL で閲覧することが可能である。

<http://mast.ftokai-u.ac.jp/mp6/?cmd=p>

(3) 満足度に対する配慮に関して

学生による授業評価アンケート、リアルタイム授業評価の他にも、大学生活全般に対するアンケートやオリエンテーション等の企画に対するアンケートを実施し、学生の満足度を考慮しながら、次年度の企画に学生の意向を反映している。特に、教育に関する満足度が最も重要であるので、大学評価委員会を中心に、授業評価アンケートも学生の満足度を測れるように質問項目を見直し・工夫することで、よりその結果を反映した授業を行うよう各教員に促すとともに、FD委員会を中心に、授業に対する学生の満足度を上げるために、教員同士の相互評価を目的とした相互授業参観を秋学期に実施した上で、その結果を検討・公表するための研究会も開催し、一層の授業の充実と改善に努めている。今後、この授業参観をさらに拡大し、授業の質の向上を図ると共に、学生の満足度アップを目指し努力したい。

3. 退学・休学・留年の状況

(1) 情報処理学科

情報処理学科では、コンピュータ操作のスキル格差や情報適性格差などの要因により、学習意欲を失う学生が毎年見受けられることから、総合ゼミナールを通じて履修計画・学習指導・進路指導に力を入れてきた。その結果として、学習意欲低下による退学者は見受けられないが、心の問題を抱える学生および家庭の経済状況の問題を抱える学生が増加傾向にあり、退学や卒業延期につながるケースが多くなっている。そういった学生については、保護者や健康推進室との連携を図りながら教員間での情報交換を行いフォローしていく体制、あるいはeラーニングの活用、さらには奨学金の支援などを行っている。しかし、状況が改善するまでには至っておらず、これらの学生への対応が緊急の課題である。

表 情報処理学科 退学者推移 (2011年3月31日現在)

区分	2008年度入学			2009年度入学			2010年度入学			備考
	計	春学期入学	秋学期入学	計	春学期入学	秋学期入学	計	春学期入学	秋学期入学	
入学者数	72	66	6	39	39	0	37	36	1	
うち退学者数	7	7	0	5	5		1	1	0	
うち除籍者数	1	1	0	1	1		2	2	0	
うち休学者数	1	1	0	0	0		0	0	0	
休学後の復学者数	1	1	0	0	0		0	0	0	退学・除籍者を除く
うち留年者数	0	0	0	1	1					
卒業生数	64	58	6	32	32					

(2) 国際文化学科

国際文化学科では個別指導の強化により退学者の減少を図っているが、とくに問題となるのは、第1 Semesterにおける単位修得の少ない学生である。入学当初から欠席する学生、あるいは学期に入ってから欠席の多い学生が、例年少数ではあるが見られ、こうした学生の中には、第2 Semester以降、授業に熱心に取り組み、単位数の少なさを挽回するケースも一部には見られるが、中退あるいは卒業延期の道を辿る者が多い。中途退学、卒業延期を極力少なくするために、ゼミでの指導を強化するとともに、保護者とのコミュニケーションを円滑にし、問題点を解決することによって、授業に出席できるような環境作りを行っている。

また、心の問題を抱える学生が増加しており、中途退学の原因のひとつになっていることが指摘されている。心の問題を抱える学生には、健康管理室とカウンセラーが主に対応しているが、こうした学生が増加する傾向にあり、心の問題を抱えた学生への対応が、緊急の課題となっている。

表 国際文化学科 退学者数推移 (2011年3月31日現在)

区分	2008年度入学			2009年度入学			2010年度入学			備考
	計	春学期入学	秋学期入学	計	春学期入学	秋学期入学	計	春学期入学	秋学期入学	
入学者数	72	71	1	63	63	0	65	65	0	
うち退学者数	3	3	0	2	2			2		
うち除籍者数	1	1	0	2	2			2		
うち休学者数	0	0	0	0	0			0		
休学後の復学者数	0	0	0	0	0			0		退学・除籍者を除く
うち留年者数	1	1	0	3	3					
卒業生数	67	66	1	56	56					

4. 資格取得の取り組みと補助教育講座

本学では、学生に対して資格取得を強く奨励しており、多くの科目において、資格とその出題内容を強く意識した授業展開を進めるとともに、1995年度より補助教育講座を開講し、授業だけではその出題領域を完全に補えない資格試験、特に社会的な評価が高く、また受験希望者が多い資格について、積極的に講座を開講している。今年度は以下の資格／検定試験に対する補助教育講座を実施した。なお、学生の資格取得を支援する目的から、補助講座を受講して試験に不合格であった場合、次回の補助講座受講料を免除する制度を設けている。

2010年度補助教育講座開講一覧 春学期

NO.	講座名	講師名	開講期間 (特定曜日等含む)	開講時間	開講コマ 数	定員	受講者	受講料
1	日商PC検定対策講座 (文書作成3級)	矢原	6/8～23 (毎週月・水・木曜)	17:10～18:30	8	45名	0	3,000円
2	日商PC検定対策講座 (文書作成2級)	矢原	6/29～7/21 (毎週月・水・木曜)	17:10～18:30	8	45名	0	3,000円
3	日商PC検定対策講座(データ 活用3級)	末松	5/11～26	17:10～18:30	8	45名	0	3,000円
4	日商PC検定対策講座(データ 活用2級)	末松	7/2～7/21	17:10～18:30	8	45名	0	3,000円
5	情報処理技術者試験対策講座 (ITパスポート・基本情報)	宮川	8/3～10/16 詳細は後日 掲示連絡	17:10～18:30	24	30名	4	5,600円
6	CG検定、マルチメディア検定 対策講座(3級)	伊津	6/16～7/7(毎火曜)	17:10～18:30	4	20名	0	2,400円
7	カラーコーディネータ 検定対策講座(3級)	伊津	5/19～6/9(毎火曜)	17:10～18:30	4	20名	0	2,400円
8	国内旅行業務取扱管理者試験 対策講座	宮内 大方	7月～8月(4日間)	集中 1限～3限	12	25名	6	4,000円
9	秘書技能検定試験対策講座	赤井	6月上旬～中旬	17:10～18:30	2	30名	4	1,000円
10	実用英語検定2次試験 対策講座(2・準2級)	吉岡 神山	7/6～10	17:10～18:10	5	20名	0	2,000円
11	インディアカ審判員資格 認定試験対策講座	北濱	後日 呈示	9:00～15:30	5	40名	0	2,400円
12	ハングル能力検定試験 対策講座	伊原	5/19～5/22	17:10～18:30	4	20名	0	2,400円
13	中国語検定試験 対策講座	チョウ	5/25～5/28	17:10～18:30	4	20名	0	2,400円

秋学期

NO.	講座名	講師名	開講期間 (特定曜日等含む)	開講時間	開講コマ 数	定員	受講者	受講料
1	日商PC検定対策講座 (文書作成3級)	矢原	10/8～28 (毎週月・水・木曜)	17:10～18:30	8	45名	0	3,000円
2	日商PC検定対策講座 (文書作成2級)	矢原	11/5～25 (毎週月・水・木曜)	17:10～18:30	8	45名	0	3,000円
3	日商PC検定対策講座 (データ活用3級)	末松	11/30～12/16	17:10～18:30	8	45名	0	3,000円
4	日商PC検定対策講座 (データ活用2級)	末松	12/14～1/20	17:10～18:30	8	45名	0	3,000円
5	情報処理技術者試験対策講座 (ITパスポート・基本情報)	宮川	‘10/2/9～4/15 詳細は後日 掲示連絡	17:10～18:30	24	30名	0	5,600円
6	日商簿記検定試験 対策講座(3級)	佐竹	‘10/2/5～26 詳細は後日 掲示連絡	17:10～18:30	12	30名	0	4,000円
7	CG検定、マルチメディア検定 対策講座(3級)	伊津	11/4～25(毎水曜)	17:10～18:30	4	20名	0	2,400円
8	カラーコーディネータ 検定対策講座(3級)	伊津	11/13～12/4(毎金 曜)	17:10～18:30	4	20名	0	2,400円
9	秘書技能検定試験 対策講座	赤井	10月下旬	17:10～18:30	2	30名	0	1,000円
10	実用英語検定2次試験 対策講座(2・準2級)	吉岡 神山	11/9～11/13	17:10～18:10	5	20名	0	2,000円
11	実用英語検定2次試験 対策講座(2・準2級)	吉岡 神山	‘10/2/15～18 ・2008年度と同様日	17:10～18:10	5	20名	0	2,000円
12	ハングル能力検定試験 対策講座	伊原	10/19～10/22	17:10～18:30	4	20名	0	2,400円
13	中国語検定試験 対策講座	チョウ	11/16～11/19	17:10～18:30	4	20名	5	2,400円

2010年度に実施された各資格／検定試験の結果は以下の通りである。

資格取得状況一覧（2010年度）※網掛けは受験者0を示す。

資格名称	級・試験区分	情報処理学科			国際文化学科		
		受験者数	合格者数	合格率	受験者数	合格者数	合格率
日商PC検定(文書作成)	2級	23	11	48%	1	0	0%
	3級	36	19	53%	12	1	8%
日商PC検定(データ活用)	2級						
	3級	2	1	50%	1	0	0%
情報処理技術者試験	ITパスポート	14	2	14%			
	基本情報技術者	3	0	0%			
CG-ARTS 検定	CGクリエイター検定						
	マルチメディア検定						
	Webデザイナー	1	1	100%			
国内旅行業務取扱管理者				22	0	0%	
総合旅行業務取扱管理者							
国内旅程管理主任者試験				14	14	100%	
旅行地理検定試験				1	0	0%	
観光英語検定試験	2級						
保険請求事務技能検定試験	1級	10	2	20%	5	1	20%
診療報酬請求事務能力認定試験							
秘書技能検定試験	2級	7	2	29%	1	0	0%
	3級	6	1	17%	15	9	60%
カラーコーディネータ検定	3級	1	1	100%			
実用英語検定	2級	2	0	0%	16	1	6%
	準2級				13	5	38%
	3級				1	0	0%
インディアカ審判員資格	C級						
ビジネス文書技能検定	2級	2	1	50%			
	3級	6	6	100%	3	3	100%
日商簿記検定	2級	2	2	100%			
	3級	8	1	13%	1	0	0%
ハングル能力検定試験	準2級				1	0	0%
	3級				1	0	0%
	4級				8	3	38%
	5級				3	2	67%
中国語検定試験	4級				1	1	100%
	準4級	1	0	0%	10	8	80%

＜今後の課題＞

「日商PC検定(文書作成)対策講座」について

日商PC検定(文書作成)はワープロソフトを用いたビジネス文書作成能力を問う検定であり、知識科目・実技科目ともに70点以上(100点満点)で合格となる。本講座は、この検定の2級と3級の対策を春学期・秋学期にそれぞれ1回ずつ開講している。しかし、2009年度より情報処理学科の専門科目として「情報総合演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」を設定した関係から、受講者はいなかった。本検定受験を希望する国際文化学科の学生も、他学科開講科目として「情報総合演習」を受講している。

授業では、時間の関係上、実技科目の対応しかできないため、補助講座では知識科目の対応を行うなど、授業と連携した資格支援の場として、補助講座は重要な位置づけである。資格支援に向けたカリキュラム上での位置づけなど、受験者増と合格率アップに向けた取り組み改善が必要となってきている。

「日商PC検定(データ活用)対策講座」について

日商PC検定(データ活用)は表計算ソフトを利用したデータ活用能力を問う検定であり、知識科目・

実技科目ともに 70 点以上（100 点満点）で合格となる。

本講座は、この検定の 2 級対策と 3 級対策を春学期・秋学期にそれぞれ 1 回ずつ開講を設定しているが、昨年度に続いて今年度も受講者がいなかった。情報処理科の専門科目「情報総合演習Ⅱ・Ⅲ」の 1 コースとしてこの検定対策授業を選択できることが一つの大きな要因と考えられる。

今後は、カリキュラム上での補助科目の位置づけを明確にし、受験者増と合格率アップに向けた取り組み改善が必要であると思われる。

「情報処理技術者試験対策講座」について

本講座は、国家試験である情報処理技術者試験において、入門的位置付けがなされる「IT パスポート試験」の合格を目指した試験対策講座である。全 24 回からなり、本学で開講する補助教育講座の中でも、ひととき長期間にわたる講座である。講座の内容としては、試験範囲の中でも頻出されるテーマについてポイントを絞って解説するとともに、問題演習を課して実践力向上を図っている。

2010 年度は、受講者の減少に歯止めがかからず、2010 年 2 月～4 月にかけて予定されていた講座閉講に追い込まれる事態となった。また、講座の参加者においても、その試験に向けて具体的な活動を継続できる者と、積極的な学習行動が見られない者や途中で脱落してしまう者の差が顕著になってきている。2010 年度も、IT パスポート試験に 2 名、上位試験である基本情報技術者試験の午前試験免除講座修了試験に 2 名の合格者を輩出するなど、一定の成果は継続できているのであるが、成果の量的拡大を図るための方策を早急 to 実施していく必要がある。具体的な検討としては、学生同士の勉強習慣を確立するため、高大連携事業とも絡めながら、Facebook や CMS を活用した勉強会を恒常的に開催していきたいと考えている。

「日商簿記検定試験対策講座」について

「検定試験対策講座」は、学年末試験終了後の長期休業中に開かれることから敬遠されて、毎年受講希望者はいない。また各種検定試験の全体的な受験率が低迷する中、簿記検定試験の受験者も減少している。

2009 年度より「簿記原理 1・2」「簿記演習 1・2」と連動して、「情報総合演習 1・2」を開講して簿記資格取得を視野に入れた授業を行っている。さらに、授業の進度に応じて e-Learning 教材を提供し、併せて 3 級検定試験の過去問題について解説した e-Learning 教材を提供して自学自習を奨励しているが、十分に活用されていない。数字に対する苦手意識から、検定試験の受験を見送る傾向があるので、ガイダンスや授業において、簿記の知識がビジネスパーソンの重要なスキルのひとつである旨啓蒙しつつ学習意欲を喚起しているが、実績につながっていない。

なお、商業高校出身者の中には意欲的に資格取得を目指す学生がおり、2010 年度の日商簿記試験 2 級に 2 名合格した。

「国内旅行業務取扱管理者試験対策講座」について

9 月初旬の国家試験に備え、夏期休暇期間に 4 日間にわたり計 12 コマの集中講義を実施した。対策講座では、テキストに基づき、旅行業法、旅行業約款、国内旅行実務の基本について、ポイント解説など受験対策を行ったが、残念ながら合格を出すことはできなかった。旅行業界の最重要資格だけに、夏期休暇期間だけでなく、学期を通じて対策講座の強化、授業との連動など、効果的な受験対策を実施することが課題となっている。

「秘書技能検定試験対策講座」について

多くの検定試験が実施されている中で、これまでに 90 回以上行われ、600 万人以上が受験してきた「秘書検定」は、職種をこえた社会人としてのマナーと秘書職の基本を学ぶための好機を提する試験であり、実績のある検定試験である。価値観の変化が速い現代社会では、より広く社会的に受容されている実務知識と共通の価値観とを学ぶ学修が今後さらに重要になる。「秘書実務」といった授業を通して社会を見据え、自分の将来をシミュレーションする機会が求められている。

「実用英語検定試験対策講座」について

授業において英検取得を目的とした授業が開講されていること、また本講座が英検一次試験(筆記)の合格者を対象としていることから、本講座を受講する学生は、どうしても限定的にならざるをえない。

今後、開講方法に改善が必要であるが、本講座を受講した学生の二次試験（面接）の合格率はきわめて高く、補助講座としての教育上の効果と意義は捨てがたく、収支にかかわらず本講座の存続を望むところである。

「保険請求事務技能検定試験」について

2005年度より、カリキュラムに「医療事務」の科目を新規追加して6年が経った。日本医療事務協会に講師を依頼し、協会主催の「保険請求事務技能検定試験」を目指すものである。講座の内容は医療保険制度の仕組みや治療費の計算方法といった基礎から、応用力を駆使した診療報酬請求書（レセプト）作成まで病院の受付会計事務に不可欠な知識を学ぶものである。2005年度は受験者9名に対し6名の合格、2006年度は受験者7名に対し3名の合格、2007年度と2008年度は2ヵ年連続で受験者12名に対し4名の合格、2009年度は8名に対して2名の合格、2010年度は15名に対し3名と合格率が伸び悩んでいる。

外部の講座と違って授業での資格取得は、本人が受講料を直接支払って受講するものではないので、受講者の意識レベルが少々低いこともあり、受講者は20名から30名ほどであるが、大半の学生がこの検定試験を受験するまでには至らない状況である。今後は1年間を通じての開講を考え、ほとんどの受講生が受験までに至るよう、また資格取得に繋がるよう意識向上を含めた改革が必要である。

※他に「カラーコーディネータ検定試験」、「CG検定試験」「ハングル能力検定試験」「中国語検定試験」などの補助教育講座が準備されているが、受験者がほとんどいないので、開講なしとなる傾向が高い。

5. 卒業後の評価について

(1) 卒業生に対する社会からの評価の聴取に関する取り組み

就職した学生については、進路担当の教職員が学生の就職した企業を中心に企業訪問を随時行うことによって、就職した学生の卒業後の状況と社会での評価の聴取に努めている。また、四年制大学に編入した学生については、学生及び編入先の大学と随時連絡を取り、編入後の学生の学習状況、成績評価、生活状況などの情報収集を行っている。今後の課題としては、多くの卒業後の学生の動向を把握することによって、在学生への一層の進路指導の強化と社会での評価の向上へと繋げていきたい。

(2) 卒業生本人との接触について

卒業後に日常的に本学を訪れる卒業生を初め、卒業生の同窓会や建学祭への参加、あるいはまた進路担当の教職員を中心とした学生の勤務先や大学編入先への訪問など、卒業後の学生と接触する機会は様々ある。こうした機会を通じて、卒業後の学生の動向についての情報収集を行っている。

(3) 卒業生に対する社会からの評価に関する所見

卒業生の社会からの評価をはかる一つの指標に、就職先や進学先といった卒業生の進路に対する決定状況がある。本学では教育のいわゆる出口となる学生の進路に対して、教職員が一体となってきめ細かい指導と教育を行っており、その結果、毎年全国的にも高い進路決定率を獲得するに至っている。これは本学の卒業生に対する一定の社会的評価の証左であると考えている。

こうした卒業生の評価を獲得していくためにも、本学の進路に対する取り組みについては、今後も改善されながら継続されていかねばならない。就職に関しては、ある企業からの評価の中で、本学のある学生を採用した際に、その決め手となったのが、挨拶やマナーがしっかりしていた点にあったとの評価をいただいたことがある。昨今企業側が求めている学生の能力として、即戦力としての実務能力に加えて、社会人としてのしっかりとしたマナーや人とのコミュニケーション能力を重視する傾向がみられることから、本学としても、開講している進路対策の科目の中だけではなく、普段の学生生活の中でのマナーアップやコミュニケーション力のアップに繋がるような取り組みを全学的に行っている。

また進学については、本学は毎年、東海大学を初め、国公立大学や県内外の私立大学、あるいは専門学校などに多くの進学者を輩出しており、毎年ほぼ100%の決定率を獲得している。特に大学編入に関しては、本学への入学者の中に本学の大学編入の実績や編入指導の体制を理由に入学してくる学生も少なからずいることから、これまでの卒業生の大学編入の実績が一つの社会的評価として認知されたものとみなすことができる。卒業生の社会的評価を高める基礎作りは、何と言っても本学における教育の質

の向上にあり、今後ともその実現を通して、本学の卒業生がなお一層社会から評価されるように努めていきたい。